

クルマと地球をロックする

強固な鎖で盗難防止

新年の仕事初めで出社すると「あれトラックがない...」。例年、冬季休暇中などに車両盗難に遭う運送会社が全国で後を絶たない。RV車や1BOXカーといった特定車種が狙われるケースが多いというが、「注文」が入った車種を盗む、いわば車両盗難を生業としているプロが相手だと、従来の対策は通用しない」と衣川良介社長（衣川製鎖工業、兵庫真庭路市）。船舶用の強固なチェーンなどの製造・販売を手掛ける同社は8年前、愛車の盗難に頭を痛めていたバイクチームのメンバーらと共同で、盗難防止チェーンの開発に成功。さらに同製品の技術を生かした乗用車向けの新製品の発売をこのほど本格化。「クルマと地球をロックする」を言葉に自動車ユーザーの立場から安心・安全な盗難防止用具を提案している。

チェーンのプロが開発

「鉄や鎖の歴史とバイクの歴史とを比べてみると、バイクの歴史の方が短い。バイクの歴史は、バイクの歴史と合わせてみると、バイクの歴史の方が短い。バイクの歴史は、バイクの歴史と合わせてみると、バイクの歴史の方が短い。」

「鉄や鎖の歴史とバイクの歴史とを比べてみると、バイクの歴史の方が短い。バイクの歴史は、バイクの歴史と合わせてみると、バイクの歴史の方が短い。」

「鉄や鎖の歴史とバイクの歴史とを比べてみると、バイクの歴史の方が短い。バイクの歴史は、バイクの歴史と合わせてみると、バイクの歴史の方が短い。」



チェーンを取り付ける衣川良介社長

衣川製鎖工業

ライダーらが頑丈な鍵探す

船舶チェーンのプロだけに頑丈なチェーンの製造には自信がある同社だったが、「専用工具があればチェーンは切れるもの」という現実もわかってきた。ライダーらが「丈夫な鍵」を探し、同社が切られにくいチェーンの製造に取り組んだ結果、1種類の工具では切断できない特殊な構造の特許品「かてーな」が開発された。

「かてーな」は、バイクの歴史と合わせてみると、バイクの歴史の方が短い。バイクの歴史は、バイクの歴史と合わせてみると、バイクの歴史の方が短い。」

「かてーな」自動車で完成

こうした実績に基づいて作られた自動車向けチェーンが「かてーな！AUTO」。以前から「一品料理」のような格好で、依頼があった場合に製造して

いたというが、「取り付ける位置が車種や年式によってバラバラというのがバイクと違って難しい」という事情も影響していた様子。しかし「防犯用品はユーザーが信頼性を確認する手立てがなく、それゆえに粗悪品が出るケースも多い」との思いもあって今年初めから事業を本格化させ、10月28日付で近畿経済産業局の「地域産業資源活用事業」の認定も受けた。

「クルマと地球をロックする」という言葉の通り、地中に埋め込んだアンカーに接続したチェーンと車両をつなぐことで盗難を防ぐ。アンカーが打てない車庫などでは「ごろごろアンカー」（写真）を使用することで対応できる。「地面はコンクリートでも土でも可能。あらかじめ取り付ける位置の形状や車両台数を聞けば、オプショナルの盗難防止対策を提案できると思う」（同）と話している。

（長尾和仁）